次ソロモン無概において際 十四頭の物理として致らして選出 ちれは濃数ツラギ、ガダルカナル 動部隊撃滅 いてアメリカの航空日転は激活廠 得て関策にも再駆止上して来た、

救援しなければならな海兵部隊を何とかして かつたからである が曖昧な廿四日これをソロモン

し得たのであるが、その後戦明し

**勝方敵に上陸し、わが守衛隊と對** 

この類配を早くも察知したわ

**駆して放送を行つたが、第一次ソロモン海戦で殺くも歌悲した米空母がさらにガダルカナル勝方館に 孤立無数の米海兵を教唆すべく戦** 

する重慶政権を初め米英敵國師營へ與へる精神的影響は蓋し甚大なるものがある。 など感覚の 5 胃顆粒の 2 胃腫腫の 密遊から、ことに日滿華泰アジャ 獨立四國の緊密なる紐幣は

の機動完全粉碎

表された通りである、第二次ン

展開された、この第二次ソロ

わが絕對勝利

型母職、中型航空世職二隻をロモン海職において敵は新大型

マローカボ方もこの意味で表際で表し、歌歌と、かし婉はこれによつてある。し 飲べつた、これをもつても この海 の能力を短ひ、その代例に激烈であった。というで、変を散が如何に激烈であった。なかというとさら順形に楽くられの水ンで、まれをもつても、る本意観、多っ一貫以上の多数の音点を脱して、ない。ないないでは、ないないが、世後にしまった以上、これで全然り、数・動を分析をしまった以上、これで全然した。

込めば注ぎこむほどこ

孤兒』から数ふ意味からもまロモン諸島は豪州を『太平洋

アメリカは口焼のやうにこの

し終るのを待

はこれを個々撃破して敵の完成を前にわが方

民族精

想戦の

神と其實現が発戦の目標が

|蟋|日|支|町|劍

すれば敵が 如何に大鼻を挫いて 行きさへ先手を打つて 敵の出

滅し 得るのである、やがては 敵戦力を撃 略的態勢を

保持し、

戒心すべき米の空母建造

第二次 平出大佐放送

を配した機動部隊を織成し、ツ 医派洋艦敷型および駆逐艦多數

長夜しにすることは人道の隣と都

これに戦闘二多

ンギ、ガダルカナル監教援の態

の閣議において三特派大使の派遣を決定、上奏御規可を經て同四時政府より公表した、三韓派太健はいづれもお超一派の人物でありかつ恩忠原にの原際 慶激とので盟報祭殿と京郷目等使の盗游があり、ことに日浦華泰ア ジャ 獨立四國の緊密なる紐帯は一分の搖ぎなきことが立證され、大東弥獲院の建設に安設を殴から帰職職びである。かゝる一流を網羅して特派することの持つ意義はそのまゝ日華關係の萬代不變きを物語るとともにさきに畏くも為意経験下の御

日華關係の鞏固緊密化に資するに決し二十八日

日本政府においては今張日鉱両日本政府においては今張日鉱長の年の世界を含めた一般と強いない。今既日本政の今の五世にが定せり、今既日本政の方のことに決定せり、今既日本政

來難に關レサ八日午後四時次の

八日同盟】國际外交部お

三氏を南京に派遣、大東亞戦争完遂に對する國府の甚大なる協力に履討っ

另郎一魁沼平

氏郎八田有

や、猛然これに殺到を 債務發見するや否を 債務發見するや否

紫に空母の虎追および建造に大逢となつてぬる部を推朧し、 幽監の緊痛一番を思謝するとともにかかる喉咙を毀滅することなく眩シン架方部上におけてわが流電影談に排版された第二架進載の全観を明らかにし、 米の熱関な覚覚や護を戦前ののも、米速の建電影

**総訴騰判や得たことはすでに登え、は鎌起となつて搭載機の補充を行のを載やもつて出緊治概型循系統。ところによると、この航空母職** 

れ、孤立無

援の

說社

米のゲリラ戦

職に對する第二職線問題の可機論の期途にあり、晩せてソ 料も数へることが出來るであ

(で)緊し來るべきことは、將何を以てしても、熟物に我國

またも米新大学空母し ざるわが海軍部隊によって、

ペンシルバニヤ型一隻をも

の解解を興へしめるためだ

西脚、耽実にまでも派兵して

日華の紐帯萬代

車月 干山 頁六共刊夕朝日本

藏相ご要談田中政務總監

## 

# 大毘電戦観频等するも同位が存は窓早く繁明を殺し東暗新線だ運転の項目目前を質量するため極い、 こののでもつて中華 民國に特派大使を派遣することに決定せり、大使を答訪するとともに 日華 兩國の提携で さらに一段と强化すた使を答訪するとともに 日華 兩國の提携で さらに一段と强化すた使を答訪するとともに 日華 兩國の提携で さらに一段と强化すた使を答訪するとともに 日華 兩國の提携で さらに一段と强化すた使を答訪するとともに 日華 兩國の提供で さらに一段と强化するとのである。

正二位勲一等 有田八郎 正二位勲一等男爵平沼騏一郎 正二位勲一等男爵平沼騏一郎

解に對する答前の 常木 武行 生人孝四郎 宇治田直義 川田 瑞穂

有田八郎氏

特派大使並

に隨員

造の趣旨またこゝに展のためには 全幅の

は間に微快に強くざるところなり、 み日華提携のい

帝國政府は大東亞戰爭の現段階にかん

個小説の精神をもつて敷脈に臨むとともに、随時随所日本と協力して終局目的の完全なる達成を

被差遣

國民政府に答訪特派大使

中 正元位 平原 重 版田 句

社會式扶策資潤鹽

最

明戸 関語 田中 中 使とし、

、水井三氏を派遣

島 重 信 山田 久就 太木福宮富長 川阪田本永沼 本年七十六歳、明治二十一年初平沼城一郎第二年前山縣津山市に生れ、 三大使

大極海記官 一

外務省協記官

9

日に對し窓湾の資源やもつて「帝国」政府は「今日)客に訪使節として「元首相「平沼騏」「郎男」、元外相「日田八郎」、元鵬相現大政党整合與元忠后にマ水井柳太郎の、賈と駆び、東部解院に對する常園の終力に源意を変明するとともに、わち嫁々たる戦場に對しな意を変けるとめ、焼ぬ部長蕉協託氏を特赦大使として来謝せしめた。との二回たわたと異域政府代表の訓然ためしめた。しかしてこの間、昨年六月には注主院自ら中華戦闘が出の体験をはて来謝し、日華戦闘長郷の振進を示めるのにいたが、さらに本年五月末には大正忠戦戦党を記する國府の決意が徐光をしめた。しかしてこの間、昨年六月には注主院自ら中華戦闘が出の大変が、大東忠戦闘が、大東忠戦闘が議立るや古民学頭一脚を進めて日東治験を派にせんと戦争の振進を表明、對日職力の方戦を明かにし、大東忠戦策働の一関としてその 関郷的医療で派とは経験の水器をも得てあるが、大東忠戦策働の一関としてその 関郷的医療・派とは経験の大変を表明、對日職力の方針を明かにし、大東忠戦策働の一関としてその 関郷的医療・派とは経験の水器をも得てあるが、大東忠戦策働の一関としてその 関郷的医療・派

年法司、同十五年樞密院副議長大正元年検渉総長を総て同十二十大卒、明治四十四年司法次官、

外交部·宣傳部共同公表 井両前大臣を将派大便として派 選せられ、國民政府の領化将便 に関いさらに金帽の協力と解記 かる繰加とを慎まざることは國 かる繰加とをでまざることは國 が成立となった。



Salve る。殊に敵が所要の軍 との監に増えつくあるのであ のをとを る時こちらの軍艦もま

學

ш

定價 五十

上 上 三 三

验

## 

館

くてはならぬ快著

最 │ 選舉の陽縣性を 論じ 國内諸問題を取り上げて日更に雄渾の僭想を驅つて、大東暗戰爭の見遂と衆議院總 經綸を示唆して絕證を博した著者が緊緊滅我れ勝てり』の一書を公判して

底は内政にあるを知らねばならぬ。

窶に『米英撃滅我れ

の機を窺つてゐる。外交とい

ひ、軍事とい

日本朝野を鼓舞し、

こいひ、軍事といふも、その基米英殘存勢力は尚我に、 反 價一

依 秀 ili 氏快著 六刊·本女二八五頁

七七五八五京東照園公芝京東本日 行 發 房 書 閣 文 秀

和 十八八 年度

國語。太

本 質

金六十卷 進目

場教

-五 0 -た 0

-- 六〇 -ô 

-六 0

京東音集會學業工本日大 阿雷雷雷

空

3345567787878910</l 動 學學被學

数ふならば顕然と起ち上 ▲支那民衆がこの百年の

要はないが、この建艦においても負付すはなられている。 これを採用し、艦船、 飛行機用し、艦船、 飛行機の開進的増強を はからねばならぬ。 これを採集の措置も これを採集の

本和は相毛、気和の弱點はこれで解決!
本和は相毛、人様、スフ、麻木積等、衣料品の人
素で関め、所以性が大力と助い時性の強化
のは相毛、人様、スフ、麻木積等、衣料品の人

れは既然第一次遊戲において に異常なる態質を悪へたっそ

なは遊び下版の消散で飲ら

米例の悩みは、何といつて

なく、概察、 のとからも、特に監視問 を持の上からも、特に監視問

ゲリラ戦の効果が掛つて、水米線であつてみれば、将来はしては手も足も出なくなつた

記載なる問題改造を伦でざる

てれを搬ふために、

の獣に関し、われ等はわが記 とより一畝の説であるが、

家の間では見られてゐる。も家の間では見られてゐる。も に戦闘の建造を止め、一は航

ることと思ふので戦況の話はこの

大, 佐

活の岩脈を保護

が、第二次急戦の底く海上兵力 第四次漁職が行するならば第三次 が成と職行するならば第三次

米政府の政略

米躍起の建艦

自信ある兵力を 保有わが方は 絶對不敗のただすは 絶對不敗のた 変勢でもめに兵力の 優勢でもれをもつて 敵が集中 我は常に先手

攻撃し、 忽らって、 猛然これに殺到 下部型をはじめ、食飯時類の開ませしめ、 戦艦 一隻 め 上せ しめ、 戦艦 一隻 め に 損害・を 興へ、 敵はわれに 損害・を 興へ、 敵はわれ 係上を際にその姿を没し、長野 下語追をはじめ、會敬時態の期 を完全に鑑かめ得ずしてこれを ものであつて、敵は全を 常固なることを物語るでいることを物語ることを物語ることを物語る すまでもないととで、との的勝利であることは申め、あつて、わが方の絶對

自動能利用物 微 車

分積 I **一** 分

阿片斷禁から十年

いたた、て呼広散製皮製を塞行、買の王道ひにた、て呼広散製皮製を塞行、買の王道を組み、新水なの。 新水の路 対郷総合国年の腕束しくも変複数を組 対郷総合国年の腕束しくも変複数を のいっぱい いんしょうしょう

紫照り一角の道・満洲建國

産金政策近く重大轉換

に肩替か

の智慧院勢は半島諸部製取銀のうち駆金政領の重要来数次に減る皆能の戦金政策不動の動明にも抱めず、

京城勞銀微騰

で0 めることは現下緊急の関係である。内倉電船動説院は新設五十世、第一代以、以て線台的機能を追溯せひ、気は商業調査=七月中における戦・七月舎 社 異動

お設五十社

野村來栖兩大使の

治心 鄭理

作創 丹 羽 文 雄 潤

譯詩小見…會津八一

キャン監獄脱出記 篠崎護

方文化

日 開き、調査結果を報告すると同時 本終行したので計數を整即のうへ 後の市況

有馬伯に決定水産統制社長

本社寄託献金

農林大田より設立命令を發せられ

が島深谷里五五五安原佐一▲五十 東下部郷太、▲百鳳京城府明治町二 東下部郷太、▲百鳳京城府明治町二 三十二九郷海キン▲五十圓宮川哨繋

漢銀異動(廿七月附)

来、八時半から原献合を取行されるが大場のため家芸家のまと無勝負性となった、この映合は廿九日午前井

○ 【日子原電話」三国家大工 画における中等単級第六 工 画は大田大田大田大田の東部の大工 三町大棚を附近、海草中高橋組織職

決勝戦も同日午後1一時から行ふこ

教師監禁版はサ八日午後一時三分一勝に進んだ、終了十一時五十七分間で大會中等野級領決勝の平安中一は十時から開始一對繁で類島間決

四回で無勝角電話」三廣商對平中戦(甲子園

公團體·學校

教徒及びキリスト教徒がそれぞこ 七段前だられてある。例へは回教 が高現されてある。例へは回教 が高現されてある。例へは回教 では、理様は苦悪の度に聴じて で就く理様な苦悪の意味。 エタヤ

れ軽い方から二番目及び三番目 に強ちるのに對し、領教徒、印 度教徒は他の偶像崇華教徒と共 に六番目の重銀に落ちればなら ないのである

に繋がれてゐることの総點である。その他からの歌歌者なのだ。しかが近代國家への「朝の道を質動師」に過ぎ了他はすべて在來の邱度納が近近代國家への「朝の道を質動師」に過ぎ了他はすべて在來の邱度納が近代國家への「朝内焼」

勢つたことも決して配無ではない タイン分割数をめぐり、回気使の感素落歯に新し配然顔钢の戈を ◇・・・・・ 九三七年、歌館のパレス・てゐる

現論長アザツドをはじめ数こその。 と見るべきであらうが、すでに数等である。 展民自動談内部にも の既結は程だ自然には實現しない

を聴ふ行人毒の情報と表が神なの 第一級の機能が指揮されたが形成とない。 東京電話一飜火を登立の記録・本大會第一日は廿八日曜音場にお 第十三回明治神質関節機成大會夏(も三安族数号投験への舒敵を伸・第十三回明治神質関節機成大會夏(水泌場で開始された水上競技は是)水泌場で開始された水上競技は最大の機能化及が神秘の(第一線の影響が展開されたが形態)

||神宮夏季大會開幕||

三笠總裁宮妃殿下台臨じ 若人の意氣軒昂

関し、砂の決勝様目、南野年晩か年を瀬首像選に早くも近レースを展出

庭球リー

日程決る

對印度教徒の問題

じ都庭の中でも回日画教徒はそ一に突込んで**刈**へれば、版本師が 乃至九割以上に逃する、更に同一へらればするが、その大部分けに優勢で、散地方総入口の七割 しかしかうして残多り降氏の

安」 
とは明白である。(共) 
に至うて
数 くして娯本的解決のあり得ないこと
数

三百餘年に亘るムガール回数

印度回教問題の現勢

の「犬狐もたいならざる」「反目と

『英』驅逐が共通目標

史實が語る回 印提携

職」の印度支配権には前、十一世紀就 ・ 比勝より殴人せる回納主朝の首下 ・ にあつたことは事實だが、その場

於ても、現在見る如き回、田湖 教徒の抗神化生概だつたといふ。 東境は、英文紀の観滅こそ印度 回数側温療決への根本的前提で あることを提供高力に立動する ものといへよう

歌動に多数の回就徒が参加した。 今……一九二七、八年、 阿民音劇

クトブ塔 荒涼泉賞なる夢がリーにいまなほ響なるタトブ塔はアフガン野和期の御裏を代表するりといばれてンド回収の根式を線合した名類語での根式を線合した名類語で

<sup>誤</sup>吉田松陰遺文集

東樹安一 著 東樹安一著 東村散雄 始文 東村歌雄 始文

**旭**計金百二萬一千六百

の試験がそれに輸をかけるので、数数例

台上の敵性 日増に掃滅

で能率を低下せぬよう…へから、呼吸器系の病氣 へから、呼吸器系の病氣 二人分も三人分も動かね

要い抗病力を嫁びませう。 関い抗病力を嫁びませる。 要い抗病力を嫁びませる。

D

防衛力强化

インチの岩川の一大学の岩川の一大学の岩川の一大学の岩川の一大学の岩川の一大学と記述しています。

漢字制限と 假名 遺・澤涓久孝世界史の動向と日本・細川嘉六

近代戰爭史研究心松村秀逸

藤田東湖

恒伊川東

獨

ぶ

感新た、關東軍報道隊戰史旅行

で終したを打ち、開路につかん で終したを打ち、開路につかん で終したが、表々一行は言 のであるり、表々一行は言 のであるり、表々一行は言 のであるり、表々一行は言 のであるり、表々一行は言 のであるり、まな一行は言 のであるり、まな一行は言 のであるり、まな一行は言 のであるり、まな一行は言 のであるり、まな一行は言 のであるり、まな一行は言 のであるり、まな一行は言 のであるり、まな一行は言 のであるり、まな一行は言

增强期間制定

試験場を視察

新像報や計正して明年度には、関所の江原道年時、歌書、崗山 る大規模のもので「類名の工原道が散散消費として五百萬四の となつた、この歌雑派は既に 一ケ原二百五十病床で収替すること 陸瀬沢海の都底した郷片連ば 中観の一ヶ浦に大港模 から機正に設計された経験は

本社谷託献金 東語

固

\$

一四二ノー七塚原俊三氏は二女淳的献金として智託▲京城府三坂連

護らう勇士の家

慰問袋や遺家族慰問なぞ

年の接職運動はその意義一層深大東亞戦下、はじめて迎へる今

日の丸の下で働く獨人船長 獨の結盟

金妻 大語の 番樓俑



















大小 人兒の 製品概目 發變電用機器 通信用機器 整 鑛 山 用 機 器 化學工業用機器 製鐵製鍊用機器 繊維工業用機器 土木建築尸機器 一般工場用機器 運搬荷役用機器 電線及鐵・鋼類 交 通 用 機 器 家庭用電氣機器 資本金 三億五千八百萬團 館) 昭話本局 大一八一(三) 大一八五

474

膓 E T メスチ

製情

果せ祭ある義務

得税など納期迫る

陸軍美術協会原域日報

會社 館

維 軍 軍 司 督

開いた。 一般用込は漢の本証は案合、何用込のごと 関いて、一般二十四銭、税共 が生態は十美、中が生以上は二十美、関係会 が生態は十美、中が生以上は二十美、関係会

東京麻布本村町伊東化學研究所は、紅十二色(新しい肌色四種)の近代の大田の四種)の大田の四種)の大田の四種の大田の一種では、大田の一種では、大田の一種では、大田の一種では、大田の一種では、大田の一種では、

朗布塗透谱

です、半断人が多くなった関係 関田氏、Work可能店の生

<u>2</u>00000000

おける電気通信技能の最高一左の六名を代表選手として派遣す

0

代表決る

被害狀況改善表

幾信冬省、大政議費會など開保 八郎五千萬貴確保を目指す農林省八郎五千萬貴確保を目指す農林省

大分縣下被害

| CHON 1.70 〒15 | THO 1.70 □ TH

一二の元人 (有に周藁名有)

| 「大成職業紹介所 | 京成職業紹介所 | 京成職業紹介所 | 京成職業紹介所 | 京成職業 | 京本書 | 京本 

柳田幽男

敬吾 人 門 共

民俗

東 竪 と世 界

多科三十 大

横行る不親切心から

**等でも民衆の協力なくしては効果** 

私のソバカス取が話ノ

梨木帖平牌編 方 頭 等以

文那經濟研究

ᢗᢖᢧᠽᢃᠼᢅᢖᢖᢅᢛᢛᡵᢅᠼᡊᡊᡊᡊᡊᡊᡊᡊᡊ᠘ᠪᠪᢐᢐᡡᡓᢊᢐᡳᡊᡊ ᢒᡳᠽᠵᠽᠽᠽᠵᠽᠵᡊᡊᡊᡊᡊᡊᡊᡊᡊᡊᡊᡊᡊᡊᡊ

6日本ニュース白十五次 5 草 & 木も生きてぬる 5 草 & 木も生きてぬる 2 代 線 郷 校 報 セ 2 代 線 郷 校 報 セ 2 代 メー ン

京劇

朝日

製城 

マイング・ボール (1) 1 八月 1 · 日本ニュース (1 · 三本ニュース (1 · 三本ニュース (1 · 三本) (1 · 三本)

U信戦や確つてある、今次運がらの公正かつ整へ目な勘に

盥廻しの老朽艦が

英、伯に軍艦

聯合國最后會議設置か 

|問題として不可能であり徐來戦局に重大不利を來たした場合つねに繰返される聯合國協力作戰指導問題の再禁||1リンおよび蔣介石があげられてゐる、たゞしこれらの各國最高首腦を集めて常設的會議を構成することは四リンシントン訪問も同様これと關聯があるといはれる、最高會議構成員としてはルーズベルト、チャーチル、ス聯合國最高會議の設置が眞劍に協議されるものと見られてゐる模様である、オーストラリヤ首相カーチンなど

わが發表公正無比 モン海戦米炎の敗北は 最然

今夜放送

長年出大佐は二十八日夜七時に | 盟]| ロイター通信メル |南太平洋反欘軸聯合軍 |隊が二十七日早朝西濠||【リスポン二十七日同 |ポルン電によれば、西 |司合部は日本軍航空部

獨軍遂にボ

ル

ガ河畔に到達す

葡嚴正中立

www.s.nは、ドイツ、イタ 道上の関係モスドクを点談した【ベルリン特電】(サ六日 フラードヌイ東方総六十キロの際 伯の要求を斷乎拒絕

獨軍ノ市に

なる艦船補強力に注意を要特に養蜂の処き勢助さ

を要す。

獨軍戰況發表 こゝにある。だが蹴じて米燥る長期戦のゲリラ戦なる所以は

施政への察点をこゝに見る。

く、共に

赤軍の防禦線を突破、二十六日夕刻早くもズボフカに進出しボルズ河畔に到信ロンドン電がビシーよりのラジオ放送として傳へるところによれば、獨軍

鋒破竹の南下進撃

東 舗 阪 本 活作 築 品 都 日 本 ・ 京 旅 人

割も、民もたい勉強

だ、器公

ストツクホルム特電】(サ七日発)スタ

一、コーカサス戦線における頻敏

に對し趣職なる反響や加へ来つたで赤軍は職重の深く打ち込んだ地

ベルリン廿七日同盟】獨取司令 一1、スターリングラード西方地區

コーカサス戦況、獨軍發表

重要據點を占領

中ではつて下さい。 良楽無代連呈が強のフルイ手足のシャンなぜつて下さい。 良楽無代連呈が強のフルイ手足のシャーキャンは、タールといる泉、度和ためし下さい。 クスには関連を表示で、金板にようで、毛・ナ ね毛足 大きを乗さる所ののカゼニ 進 文 館 大き乗でる所ののカゼニ 連 文 館 東本代連呈、ガキ下さい。

慰問 袋 1 IJ は是 グ容器 非 御入れる器付 下さ 加 拾

文館

新 發

賮 護身教急常備藥消 化 素 香 料

船る! 経讃上映中 北漁場小 原政場小 

がる。窓も凱他一瞬だ。

時の録音

◆痛み止めにオセドノン◆咖啡

大近日當地 開

水際立つた颯爽劍!痛快無比! 豪快三十六番斬り 一般用映畫

合川を渡つて奥地へ進撃する陸戦隊勇士(中部セ

の発表はどれなくして無常し、誤郷の棚で跳場を明びたであり立海な鬼眩遍解、涙蹇。たるととを誇示し、鬼眩の姿態方喩の問題は残論重要。るものである。氏に主芸の姿態方喩の問題は残論重要。

國民購買力の膨脹

一般徒四位(特旨をもつて位

総選なる場合或は利益の

演劇人と道義

兩氏の餘榮

「未が発配」長々幾りでは二十二 日進四した準度配前日元日最低ポーカ で選氏に新し二十八日左の如く特 で開発し、高等 一、職一職手即撤はスターリングラード 動・地路の赤軍所地を実施の上へ、大部後四十十十四の地路に撤出した。 新型電話 大型 大学 (2017年) 「大型 大型 (2017年) 「大型 大型 (2017年) 「大型 (2017年 追陞の がた







安かれ南方戦

の華

あず京城師團慰靈祭

英靈歸る



















▲株式投資の大衆化時代に

交換船龍田

の記念日に 隣邦滿洲國

**製に御歌車あらせられ概か** 

お臺所へる三割増配

京城の慶祝式

な善日午九時から保む館で、記念才奉の一つとして、職業事間「会日を中心とする士・日から廿日、小城の「度」RT、これに味趣して職種創館における「朝駅を比較音を扱のもとに趣頃おふる」 日十五日國聖新京に駆行されるが「健・総衡に減数路、朝戦記教道形成。 おいか 教皇 たなどにようて大人的に賃債 職業 関土 曺年 密設式 純花 本名九 一十 唐年 記念資數 宣々 が怒力 敬知主な

矢野橋村(徐) 吉川英治(作)

間け

ふ。東

式株

**5) 383 17 386 45 3933 5 60045 6**6

御水ラギレビオ会議

社会或体验实验周大



úd€.



日東集某







